

平成29年度予算

平成29年度当初予算は、2月に市長選挙が行われたことにより、経常的経費や義務的経費からなる「骨格予算」として編成しました。
 今回6月補正予算で、政策的な経費や新たに取り組む事業の経費などを肉付けしています。

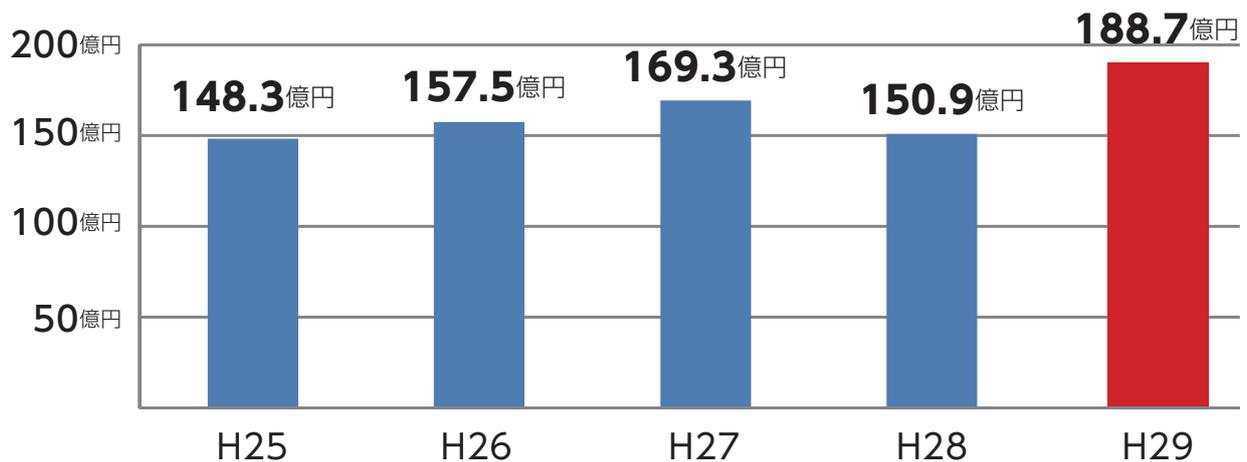
一般会計 **総額 188億7651万円**

※前年度当初予算比：+25.1%（6月補正後）

当初予算 179億7212万円 + 6月補正 9億439万円

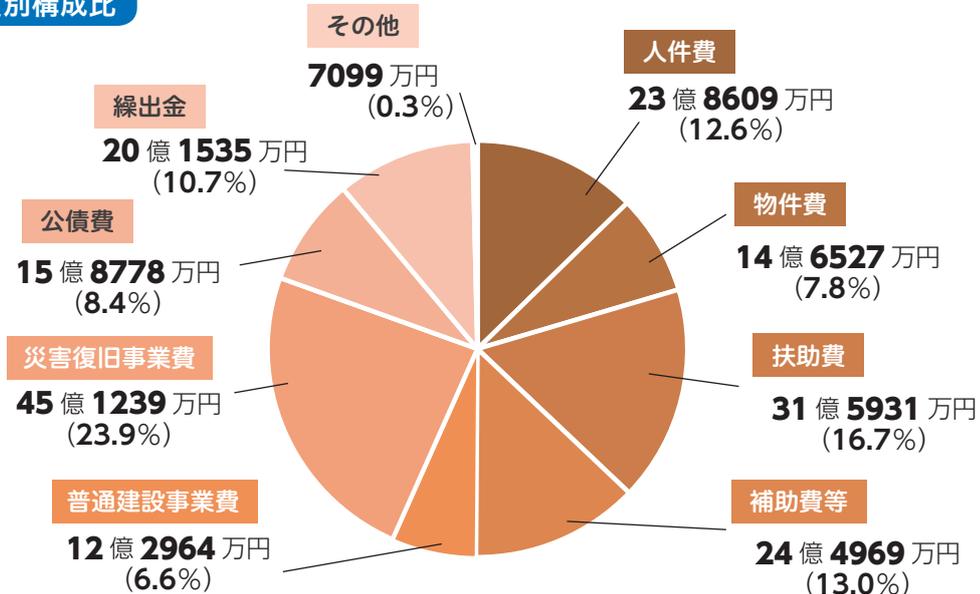
教育や福祉、土木、農政、商工観光振興事業など市の基本的な行政運営を行う会計

一般会計当初予算規模の推移（H25～H29の5カ年）



※ H25 と H29 は、2月に市長選挙が行われたことにより、6月補正後予算での比較となります。

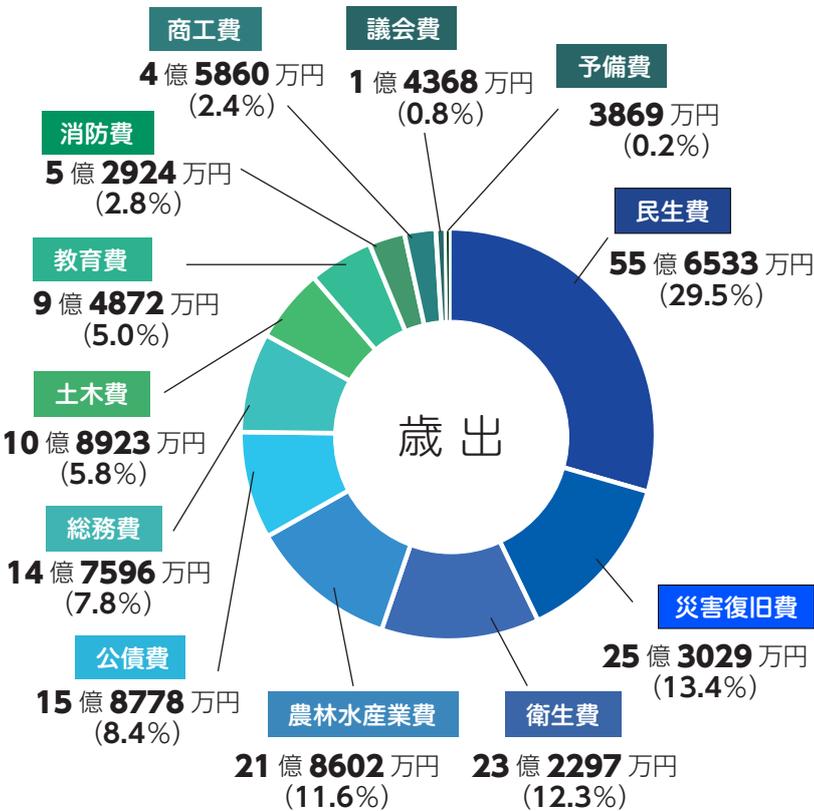
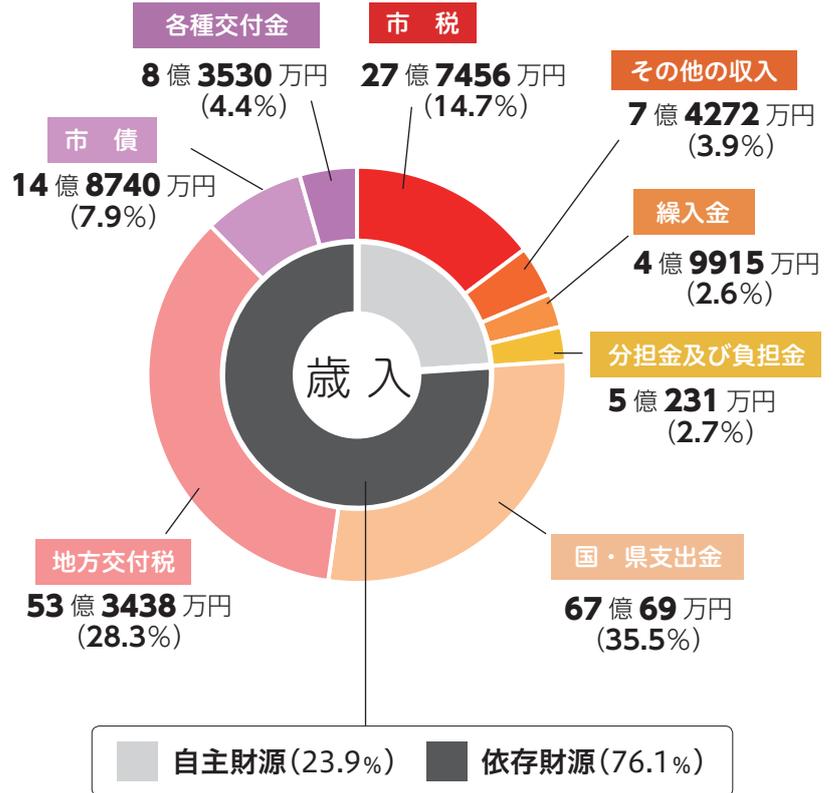
歳出予算性質別構成比



平成 29 年度一般会計予算(6月補正後)の内訳

用語解説

- 市税
市民の皆さまから納めていただいた税金
- その他の収入
使用料、手数料、財産収入など
- 繰入金
特別会計などから繰り入れられるお金
- 分担金及び負担金
市の行う事業により利益を受ける方からその受益を限度として徴収するお金
- 国・県支出金
特定の事業を行うために国や県から交付されるお金
- 地方交付税
どの地域に住む住民にも一定水準の行政サービスを提供できるように国から交付されるお金
- 市債
特定の事業を行うために借り入れるお金
- 各種交付金
国税や県税などとして集められたお金のうち一定の割合を市町村に交付するもの



用語解説

- 民生費
福祉の向上のために使われるお金
- 災害復旧費
災害復旧のために使われるお金
- 衛生費
健康づくりやごみ処理などに使われるお金
- 農林水産業費
農林畜産業の振興に使われるお金
- 公債費
市の借金返済に使われるお金
- 総務費
庁舎の維持管理や、徴税、選挙、統計など市の運営の全般的な業務に使われるお金
- 土木費
道路・橋・河川・公営住宅等の管理や整備などに使われるお金
- 教育費
学校等の維持管理や学校教育、社会教育、社会体育などの振興に使われるお金
- 消防費
消防や防災のために使われるお金
- 商工費
商工、観光の振興に使われるお金
- 議会費
議会運営のために使われるお金

熊本地震関連事業について (P9 参照)

災害復旧費のほかに、以下の費目等にも計上されています。

【衛生費】

- 災害廃棄物処理事業費 (8億 372万円)

【農林水産業費】

- 震災復旧緊急対策経営体育成支援事業費 (11億 7837万円) 等